

赤潮情報第18号 (八代海：コクロディニウム 注意報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

コクロディニウムが最大170細胞 確認されており、注意が必要です。

本日、熊本県と熊本県海水養殖組合が調査したところ、八代海でコクロディニウム ポリクリコイデスが海水1mL 当たり**最大170細胞**、確認されました。今後の海況によっては、さらに増殖する可能性があります。鹿児島県の長島周辺では、最大6,000細胞確認されており、引き続き注意が必要です。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等がされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意するとともに、餌止めや粘土散布の準備をご検討ください。

※数字は左から順にコクロディニウムの水深0m, 5m層の海水1mL 当たりの細胞数です。

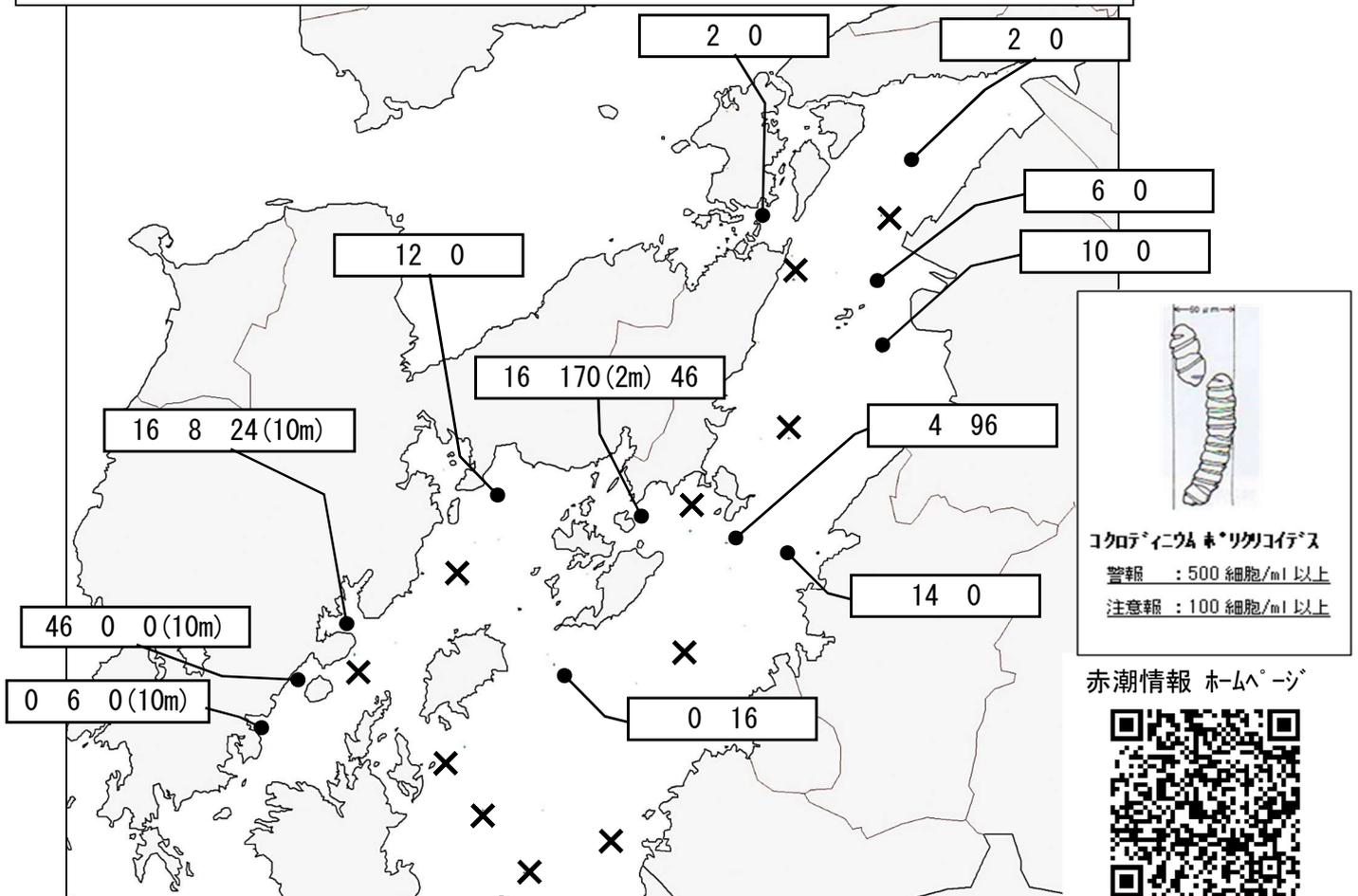


図 赤潮発生海域

※×印：全ての採水層でコクロディニウムが0細胞

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

